

たいよう

行 所
太洋基礎工業株
たいよう新聞委員会

最前線レポート カーブ推進工事完工

工事件名

平成二十一年度 公共下水道

(鳴子温泉) 新屋敷地区管渠
建築工事(その1)

工事場所

宮城県大崎市鳴子温泉地域
新屋敷地内

元請負者 株式会社 橋本店

工事概要

小口径泥水方式二工程式
(ミクロ工法 30R型)

①管 径 φ440mm

②推進距離 八四・一二四m

③線 形 平面曲線

一箇所 R 30m
IA=六七度四分六秒
CL=三五・一七七m④土 質 砂質シルト、
シルト混じり粘土、砂礫土

⑤N 値 四・三四

⑥地下水位 なし

⑦土 被り 二・五七m
三・三六m

⑧勾 配 上り二〇%

当現場は、鳴子の温泉街の中
心地で、施工計画の段階で三つ
の問題がありました。

①柱状図から土質は砂質シルト、
シルト混じり粘土、砂礫土で、
設計30R砂礫土の礫率は五〇
%・最大径二〇〇mmの地盤に適
したマシンがなく、普通土面盤
の30R型としました。

②最大のポイントはミクロ工法
法

平面曲線 一箇所 R 30m
IA=六七度四分六秒
CL=三五・一七七m
TL=一九・八八二m
縦断曲線 なし

④土 質 砂質シルト、
シルト混じり粘土、砂礫土

⑤N 値 四・三四

⑥地下水位 なし

⑦土 被り 二・五七m
三・三六m

⑧勾 配 上り二〇%

掘ることが出来ません。
実施工は三月十日開始、推進
速度・操作室・送排泥・泥水處
理設備等を設置し、発進開始前
にマシン・強制誘導機・測量ロ
ボットの動作確認をミクロ協会
の技術の方に立ち会って頂き、
面盤の回転・トルク・方向修正
角・油圧計・水レベル・テレビ
モニター・ロボット通信の試運
転を行い、問題ない事を確認し
ました。

発進当日、分割マシンを立坑
内にセットして初期掘進開始し、
地山に五〇〇mm程入った所では

猛暑での現場作業本当にご苦
労さます。異常な暑さももう
暫くと思いますが、熱中症にか
からないよう水分補給と日々の
健康管理に注意願います。八月
は下期の始まりです。元気を出
して頑張りましょう。

上期の業績はT.R.D工事や元
請工事等の大型物件の完工によ
り完工・利益共に昨年同月を上
回ることが出来ましたが、上期
の目標には届かず残念に思いま
す。気になるのは政権交代以来
のロボット測量も全て初の試
みでした。ミクロ協会様と協議
し、誘導管と同じように分割し
た面同士接続出来るコネクター
を取り付け、狭い立坑で接続し
やすい様に改良して推進しまし
た。

③温泉街中心地で広い用地が確
保出来ませんでした。プラント
設置用地として借りることがで
きた用地が駐車場二台分、泥水
ポンプ、後方のスペースに発

このを踏まえ豊住満顧問の提
案により日曜講座(自主勉強会)
を実施しました。数回での勉強
会で即効果は出ないと想います
が、少なくとも受注環境の厳し
さだけでも察知し、全員参加型
の営業を必要としている状況を
判断して頂ければ幸いです。

完工・収益を伸ばすには先ず
マシンヘッドが下がり気味でし
たが、後方マシンをセット出来
るギリギリまで押し、セットし
ました。レバープロックでマシ
ン後部を架台に押しつけ水平に
修正しましたが、この作業に六
時間も掛っていました。原因
は面盤の前にある想定外の大き
い礫を割れず、トルクが上がり
ローリングが激しく、推進速度
を上げられなかつた事でした。

我慢すること六日間、一四m
進んだところで礫層を脱出し、
この時点で推力一〇t、一m先
から30Rに入ります。ここで

30R型で初のφ300mmラ
イナー立坑からの推進です。マ
シン・強制誘導機・曲線誘導機
全て分割発進となり、分割発進
でのロボット測量も全て初の試
みでした。ミクロ協会様と協議
し、誘導管と同じように分割し
た面同士接続出来るコネクター
を取り付け、狭い立坑で接続し
やすい様に改良して推進しまし
た。

③温泉街中心地で広い用地が確
保出来ませんでした。プラント
設置用地として借りることがで
きた用地が駐車場二台分、泥水
ポンプ、後方のスペースに発

実施工は三月十日開始、推進
速度・操作室・送排泥・泥水處
理設備等を設置し、発進開始前
にマシン・強制誘導機・測量ロ
ボットの動作確認をミクロ協会
の技術の方に立ち会って頂き、
面盤の回転・トルク・方向修正
角・油圧計・水レベル・テレビ
モニター・ロボット通信の試運
転を行い、問題ない事を確認し
ました。

発進当日、分割マシンを立坑
内にセットして初期掘進開始し、
地山に五〇〇mm程入った所では

猛暑での現場作業本当にご苦
労さます。異常な暑さももう
暫くと思いますが、熱中症にか
からないよう水分補給と日々の
健康管理に注意願います。八月
は下期の始まりです。元気を出
して頑張りましょう。

上期の業績はT.R.D工事や元
請工事等の大型物件の完工によ
り完工・利益共に昨年同月を上
回ることが出来ましたが、上期
の目標には届かず残念に思いま
す。気になるのは政権交代以来
のロボット測量も全て初の試
みでした。ミクロ協会様と協議
し、誘導管と同じように分割し
た面同士接続出来るコネクター
を取り付け、狭い立坑で接続し
やすい様に改良して推進しまし
た。

③温泉街中心地で広い用地が確
保出来ませんでした。プラント
設置用地として借りることがで
きた用地が駐車場二台分、泥水
ポンプ、後方のスペースに発

実施工は三月十日開始、推進
速度・操作室・送排泥・泥水處
理設備等を設置し、発進開始前
にマシン・強制誘導機・測量ロ
ボットの動作確認をミクロ協会
の技術の方に立ち会って頂き、
面盤の回転・トルク・方向修正
角・油圧計・水レベル・テレビ
モニター・ロボット通信の試運
転を行い、問題ない事を確認し
ました。

発進当日、分割マシンを立坑
内にセットして初期掘進開始し、
地山に五〇〇mm程入った所では

猛暑での現場作業本当にご苦
労さます。異常な暑さももう
暫くと思いますが、熱中症にか
からないよう水分補給と日々の
健康管理に注意願います。八月
は下期の始まりです。元気を出
して頑張りましょう。

上期の業績はT.R.D工事や元
請工事等の大型物件の完工によ
り完工・利益共に昨年同月を上
回ることが出来ましたが、上期
の目標には届かず残念に思いま
す。気になるのは政権交代以来
のロボット測量も全て初の試
みでした。ミクロ協会様と協議
し、誘導管と同じように分割し
た面同士接続出来るコネクター
を取り付け、狭い立坑で接続し
やすい様に改良して推進しまし
た。

③温泉街中心地で広い用地が確
保出来ませんでした。プラント
設置用地として借りることがで
きた用地が駐車場二台分、泥水
ポンプ、後方のスペースに発

実施工は三月十日開始、推進
速度・操作室・送排泥・泥水處
理設備等を設置し、発進開始前
にマシン・強制誘導機・測量ロ
ボットの動作確認をミクロ協会
の技術の方に立ち会って頂き、
面盤の回転・トルク・方向修正
角・油圧計・水レベル・テレビ
モニター・ロボット通信の試運
転を行い、問題ない事を確認し
ました。

発進当日、分割マシンを立坑
内にセットして初期掘進開始し、
地山に五〇〇mm程入った所では

最近では中国天津に技術指導ま
で出来る体制が整つてきました。
戸建住宅等の矯正工法では短尺
鋼管圧入方式や耐久性薬剤を用
いたグラウチング方式、土嚢方
式等のノウハウを習得したこと
で矯正工事にも間口が広がり全
国的な普及に期待できます。

又、数年を費やしてきた施工
効率の向上と産業廃棄物の削減
を目的に期待できます。

T.R.D工法のNETIS登録と
特殊な攪拌翼により均一で高品
質な改良体を造成できるT.S.C
工法太洋・ソイル・コラム工法
の技術審査証を取得ができまし
た。これを武器に下期は受注増
をを目指したい。

最近の建設業の動向として道
路・ダム事業から工コ・耐震補
強・リサイクル事業へ移行して
きています。耐震補強では基礎
補強や液状化対策工事、リサイ
クル事業では建造物のリニューア
ル・戸建住宅等の矯正、加え
て土壤浄化工事が主流になるも
のと思っています。日本一を目
指す三工法(気泡安定液を用い
たT.R.D、建造物矯正、超多点
ダブルパッカーワーク法)はこの時
流に乗つており、更なる受注拡
大を目指したい。

T.R.D工法に於いてはI型・
II型・III型の三機種で六台保有
しています。日本一を目指す三
工法(気泡安定液を用いたT.R.D
ダブルパッカーワーク法)はこの時
流に乗つており、更なる受注拡
大を目指したい。

最近に無事故無災害、全支店
黒字、収益目標の達成に向か
つて、仕事に繋がる情報収集と全
員参加の営業活動で努力して
います。皆さんのご協
力をお願いいたします。

最後に無事故無災害、全支店
黒字、収益目標の達成に向か
つて、仕事に繋がる情報収集と全
員参加の営業活動で努力して
います。皆さんのご協
力をお願いいたします。

最近では中国天津に技術指導ま
で出来る体制が整つてきました。
戸建住宅等の矯正工法では短尺
鋼管圧入方式や耐久性薬剤を用
いたグラウチング方式、土嚢方
式等のノウハウを習得したこと
で矯正工事にも間口が広がり全
国的な普及に期待できます。

又、数年を費やしてきた施工
効率の向上と産業廃棄物の削減
を目的に期待できます。

T.R.D工法のNETIS登録と
特殊な攪拌翼により均一で高品
質な改良体を造成できるT.S.C
工法太洋・ソイル・コラム工法
の技術審査証を取得ができまし
た。これを武器に下期は受注増
をを目指したい。

最近の建設業の動向として道
路・ダム事業から工コ・耐震補
強・リサイクル事業へ移行して
きています。耐震補強では基礎
補強や液状化対策工事、リサイ
クル事業では建造物のリニューア
ル・戸建住宅等の矯正、加え
て土壤浄化工事が主流になるも
のと思っています。日本一を目指
す三工法(気泡安定液を用い
たT.R.D、建造物矯正、超多点
ダブルパッカーワーク法)はこの時
流に乗つており、更なる受注拡
大を目指したい。

T.R.D工法に於いてはI型・
II型・III型の三機種で六台保有
しています。日本一を目指す三
工法(気泡安定液を用いたT.R.D
ダブルパッカーワーク法)はこの時
流に乗つており、更なる受注拡
大を目指したい。

最近に無事故無災害、全支店
黒字、収益目標の達成に向か
つて、仕事に繋がる情報収集と全
員参加の営業活動で努力して
います。皆さんのご協
力をお願いいたします。

最後に無事故無災害、全支店
黒字、収益目標の達成に向か
つて、仕事に繋がる情報収集と全
員参加の営業活動で努力して
います。皆さんのご協
力をお願いいたします。

最近では中国天津に技術指導ま
で出来る体制が整つてきました。
戸建住宅等の矯正工法では短尺
鋼管圧入方式や耐久性薬剤を用
いたグラウチング方式、土嚢方
式等のノウハウを習得したこと
で矯正工事にも間口が広がり全
国的な普及に期待できます。

又、数年を費やしてきた施工
効率の向上と産業廃棄物の削減
を目的に期待できます。

T.R.D工法のNETIS登録と
特殊な攪拌翼により均一で高品
質な改良体を造成できるT.S.C
工法太洋・ソイル・コラム工法
の技術審査証を取得ができまし
た。これを武器に下期は受注増
をを目指したい。

最近の建設業の動向として道
路・ダム事業から工コ・耐震補
強・リサイクル事業へ移行して
きています。耐震補強では基礎
補強や液状化対策工事、リサイ
クル事業では建造物のリニューア
ル・戸建住宅等の矯正、加え
て土壤浄化工事が主流になるも
のと思っています。日本一を目指
す三工法(気泡安定液を用い
たT.R.D、建造物矯正、超多点
ダブルパッカーワーク法)はこの時
流に乗つており、更なる受注拡
大を目指したい。

T.R.D工法に於いてはI型・
II型・III型の三機種で六台保有
しています。日本一を目指す三
工法(気泡安定液を用いたT.R.D
ダブルパッカーワーク法)はこの時
流に乗つており、更なる受注拡
大を目指したい。

最近に無事故無災害、全支店
黒字、収益目標の達成に向か
つて、仕事に繋がる情報収集と全
員参加の営業活動で努力して
います。皆さんのご協
力をお願いいたします。

最後に無事故無災害、全支店
黒字、収益目標の達成に向か
つて、仕事に繋がる情報収集と全
員参加の営業活動で努力して
います。皆さんのご協
力をお願いいたします。

最近では中国天津に技術指導ま
で出来る体制が整つてきました。
戸建住宅等の矯正工法では短尺
鋼管圧入方式や耐久性薬剤を用
いたグラウチング方式、土嚢方
式等のノウハウを習得したこと
で矯正工事にも間口が広がり全
国的な普及に期待できます。

又、数年を費やしてきた施工
効率の向上と産業廃棄物の削減
を目的に期待できます。

T.R.D工法のNETIS登録と
特殊な攪拌翼により均一で高品
質な改良体を造成できるT.S.C
工法太洋・ソイル・コラム工法
の技術審査証を取得ができまし
た。これを武器に下期は受注増
をを目指したい。

最近の建設業の動向として道
路・ダム事業から工コ・耐震補
強・リサイクル事業へ移行して
きています。耐震補強では基礎
補強や液状化対策工事、リサイ
クル事業では建造物のリニューア
ル・戸建住宅等の矯正、加え
て土壤浄化工事が主流になるも
のと思っています。日本一を目指
す三工法(気泡安定液を用い
たT.R.D、建造物矯正、超多点
ダブルパッカーワーク法)はこの時
流に乗つており、更なる受注拡
大を目指したい。

T.R.D工法に於いてはI型・
II型・III型の三機種で六台保有
しています。日本一を目指す三
工法(気泡安定液を用いたT.R.D
ダブルパッカーワーク法)はこの時
流に乗つており、更なる受注拡
大を目指したい。

最近に無事故無災害、全支店
黒字、収益目標の達成に向か
つて、仕事に繋がる情報収集と全
員参加の営業活動で努力して
います。皆さんのご協
力をお願いいたします。

最後に無事故無災害、全支店
黒字、収益目標の達成に向か
つて、仕事に繋がる情報収集と全
員参加の営業活動で努力して
います。皆さんのご協
力をお願いいたします。

最近では中国天津に技術指導ま
で出来る体制が整つてきました。
戸建住宅等の矯正工法では短尺
鋼管圧入方式や耐久性薬剤を用
いたグラウチング方式、土嚢方
式等のノウハウを習得したこと
で矯正工事にも間口が広がり全
国的な普及に期待できます。

又、数年を費やしてきた施工
効率の向上と産業廃棄物の削減
を目的に期待できます。

T.R.D工法のNETIS登録と
特殊な攪拌翼により均一で高品
質な改良体を造成できるT.S.C
工法太洋・ソイル・コラム工法
の技術審査証を取得ができまし
た。これを武器に下期は受注増
をを目指したい。

最近の建設業の動向として道
路・ダム事業から工コ・耐震補
強・リサイ

平成二十二年度 安全大会

四国出張所

無事故の報告をしたいと思いま
す。

皆様、暑い中毎日の業務ご苦
労様です。四国出張所は六月二
十五日に安全大会を開催しま
した。会場は、例年通り伸和重量
建設㈱の会議室をお借りして総
勢三十名で安全大会を開きました。

今回は本社より福島顧問、大
阪支店より加藤支店長、田村部
長に来て頂きました。当日は、
朝方に行われた日本対デンマー
ク戦を観戦した方が少々寝不足
気味でしたが、安全大会という
ことで気を引き締めて頂きまし
た。

今年度は安全講師として香川
県坂出警察署刑事課捜査係長橋
田明夫警部補様にお越し頂きま
した。本来であれば、刑事課の
方がこういった場で話をすること
はないのですが、協力業者の
方の知人ということで特別講話
して頂ける事になりました。刑
事課の方は色々な経験をしてお
られ、現場での暴力団等の嫌が
らせの対処方法や武勇伝?も少々、
大変会場が盛り上がる話をしてお
られました。最後に協力業者を
代表として、伸和重量建設㈱山
崎悟様の力強い安全の誓いをし
て閉幕しました。

開設以来無事故を目標として
きましたが残念ながら昨年、け
が人はいなかつたものの事故が
ありました。無事故の記録を積
み上げるのは一筋縄ではいきま
せん。社員や協力業者一人一人
の意識を高めなければ無事故を
継続することはできません。現
場内のコミュニケーション(作
業員同士で声を掛ける習慣)を
モットーに、また来年この場で

大阪支店 四国出張所
所長 米村 健



き締まる思いで話に耳を傾けて
いました。
今年の安全表彰は、有限会社
吉野工務店でした。昨年まで毎
年個人表彰がありましたが、今
年のヒヤリハットなど注意すべき
ことがあったこともあり、会社
表彰のみとしました。来年はま
た個人表彰が出来る様、私たち
も施工班と一丸となり安全に取
り組んでいきたいと思います。

この一年、広島地区で事故や
災害がなかった事は全員が安全
に対する強い意識を持つて現場
に向かってきた現れと感謝して
います。これから的一年も同様
に無事故、無災害を継続し、全
国を見本になる様頑張っていき
ます。

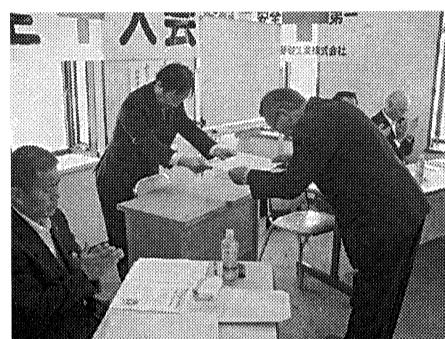
この一年、広島地区で事故や
災害がなかった事は全員が安全
に対する強い意識を持つて現場
に向かってきた現れと感謝して
います。これから的一年も同様
に無事故、無災害を継続し、全
国を見本になる様頑張っていき
ます。

福島顧問から挨拶を頂きました。
安全表彰は、会社では丸長運送
㈱、個人ではOGATA住宅基
盤株の後藤崇文さん、吉原竜一
さんのがこの一年安全活動を積極
的に実践したということで表彰
されました。

今回の安全講話は積水ハウス
㈱九州営業本部安全担当課長
飯野慎二様に講話して頂きま
した。現在の九州営業本部内の災
害状況を事例に挙げ、類似灾害
を起こさないで作業するように
話がありました。また、全国の
労災件数は減少傾向にあるそう
です。いざ重篤災害が発生した
場合はどうすればよいのか、災
害発生時対応についての話もあ
りました。大変勉強になり、災
害が発生すれば大変であること
がよく分りました。

最後に大阪支店の鶴田次長よ
り閉会の挨拶があり、安全大会
を終了しました。この大会を有
意義なものとするため、更なる
安全意識の共有化を図ることで
労働災害を起させず、お客様の
信頼を失わないよう今後も努力
していきます。

大阪支店 広島出張所
所長 由谷 豪筈



九州営業所

六月二十二日、新事務所移転
所二階会議室において開催致し
ました。

昨年までは違う、岡山出張
所が山陽営業所に併合された為
安全部会開催となりました。大
阪支店からは加藤支店長をはじめ
鶴田安全委員長、名古屋から
福島顧問にも出席して頂き、
それぞれ安全に対する思いを込
めた挨拶をして頂きました。

当社職員、施工業者をはじめ
運送業者、リース業者、材料搬
入業者と関係業者が集まりま
した。昨年同様、積和建設広島株
式会社の田吹常務様に今年の安
全週間スローガンについて
話をあり、大阪支店内の事例
を上げて安全意識の共有化を図つ
ていくようにと話があり、次に



大阪支店九州営業所
所長 平島 和彦

営業総決起大会・TSC勉強会が 開催されました

七月四日(日) 本社三階会議
室にて営業総決起大会が開催さ
れ、四十五名の方が参加されました。

大会は終了しました。

午前十一時から駐車場にてお
にぎりや蛤汁を食べながら親睦
を深めた後、正午から約三時間
開催されました。豊住満顧問、

野下 隆雅

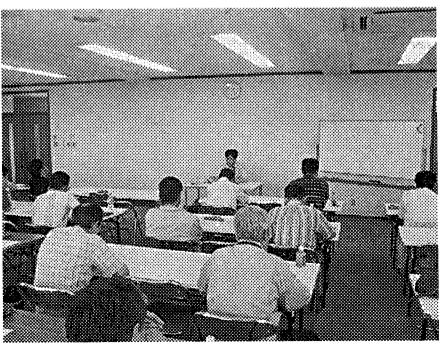
の勉強会が開催され、当社役
員、協力会社の方総勢九十五名
の方が参加され、今回も駐車場

にておにぎりや蛤汁を美味しく
頂きました。

午後一時から勉強会が始まり、
副支店長が作られた資料を使つ
て本大会の主旨や建設業におけ
る営業の重要性など説明され、
受注環境の厳しさが伝わってき
ました。次に今後の展開・展望
についての説明で当社が日本一
を目指す三工法の具体的な営業
活動等を聞いて、厳しい受注環
境の中にも明るいものがあると
心強く思いました。

参加された方との意見交換後、
機械事業本部製作課林君の力強
いシユープレヒコールが行われ、
最後に伊藤社長から認定取得し
たTSC工法を積極的に営業し
て受注につなげて頂きたいと挨
拶があり、勉強会は終了しました。

豊住満顧問が言われます様に
了。



共済会だより

☆ご結婚おめでとうございます
七月七日

山中 敏宏 機械事業本部 工事課
七月三十一日付退職
川口 健太郎 機械事業本部 工事課

加藤 敦昭 機械事業本部 工事課

★ご結婚おめでとうございます
七月七日

大島部員 松山主任 取締役東京支店長
成島 延隆

お 願 い

太陽光発電システムの新規事
業を始めました。

皆様のお知り合いで、住宅建
築の予定、新車購入計画、太陽
光発電装置設置に興味のある方

紹介者には謝礼を進呈します。
連絡先は、本社総務部まで、
お願い致します。

〇五二一三六一一六三五

休日返上の勉強会で研鑽に励む、
その情熱があつてこそ質の向上、
一〇〇年企業作りが進められる
と思いました。

たいよう新聞編集委員